



「グッド・トイキャラバン」最初の活動をぞろぞろ報告します！

2009年秋、ついに準備公演がスタート！「大集合する木のおもちゃと遊びのライブステージ」はお客さまにどのような受け入れられるのか、「会場を美術館に変身させるキャラバンセット」の実力はいかなるものか、「設営・運営・撤収をみんなで楽しく行う」ことはどこまで可能か…。数か月の課題に取り組んだ2009年秋を、グッド・トイキャラバン館長・曾我部KOWさんにかがいました。

★八戸公演はいかがでしたか。

なんといっても最初の準備公演ですから緊張しましたね。広い会場に限られた時間内に準備ができるのか、少し不安でした。しかし、キャラバンセットで会場づくりを始めてみれば、みるみる間に見事な「グッド・トイキャラバン」会場が出現。関係者全員で拍手喝采でした。おまけに設営がとても簡単だということもわかりました。アートディレクター砂田光紀さんと製作してくださった「わらはんど」の皆さんがキャラバンボックスの最終仕上げを会場で行ったことも印象的で、誰もがギリギリのスケジュールで動いていたことを感じさせる一場面でした。

そしてなによりも感動したのは、主催者である「八戸芸術教育の会」の皆さんのこのイベントにむかえる態度と、お

もちゃと遊びへのスキルの高さです。これをなくして当日の運営や撤収を楽しくスムーズに行うことはできなかったでしょう。「遊びのライブステージ」でも、楽しい演出で子どもたちを虜にしています。週末2日間で予想を超える900人以上の来場者があり、充実した気持ちで公演を終えることができました。

★11月7日と8日のおもちゃフォーラムで、キャラバンが
お目見えしましたね。

はい。東京でキャラバンセットを皆さんに見ていただける貴重な機会でしたので。学芸員の皆さんや学生さんの応援があり、美しく会場を作ることができました。子ども



八戸報告

2009.10/10,11
グッド・トイキャラバン in 八戸

夢中になって遊ぶ親子でいっぱい！

八戸芸術教育の会 会長 田中則子

開催のきっかけは、2009年に創立三十周年を迎えた私たち「八戸芸術教育の会」で、おもちゃ展をやってみようと思立ったこと。日本グッド・トイ委員会に相談したところ「第一回グッド・トイキャラバン準備公演を兼ねてはどうか」と提案があり、今回はその方向での実現となりました。木のおもちゃ中心の展示は、八戸ではなかなか目にするのできかないものばかりで、親子で夢中になって遊ぶ姿がたくさん見られました。また遊びのライブステージでは館長の「キャラバンのうた」や「お面づくり」が盛り上がりました。企画中は不安や苦労もありましたが、一緒に30年間歩んできた会の仲間たち、家族たち、ボランティアや職場の仲間を支えられて、キャラバンを無事終えることができたこと心から感謝しています。



てるようになりまして。一方で、さまざまなパフォーマーの方々に「遊びのライブステージ」に出演していただいたこともよかったです。おもちゃコンサルタントの周囲には、ご本人を含めて、すばらしい才能をお持ちの方が多くいることを再確認しました。

★そして高松公演が続きましたね。

2つの部屋を利用しての会場づくりとなりました。思い切ってフロアボードを多用し、小さなお子さんが安心して遊べる広いスペースを作ったところ、とても評判がよかったです。「こんなに数多くの木のおもちゃで遊べる機会はない」と2日連続で来場される親子が何組もいらっしゃいました。また、地元の人形劇シアターやオルゴール演奏家の方が「遊びのライブステージ」に登場し、とても質の高い公演をしてくださいました。主催者である「わははネット」のメンバーには子育て支援や遊びの達人が多くいらっしゃいますが、そうしたみなさんの経験と才能が発揮できる「グッド・トイキャラバン」にしていきたい、と

つくづく思いました。インフルエンザによる学級閉鎖ラッシュと时期的に重なり、集客を心配しましたが、予想を超える来場者にうれしい驚き。当日は多くの取材もありました。主催者側から新聞やTVなどのメディアにまなく働きかけたこともプラスになったようです。撤収作業もかなり手慣れたものになつてきましたね。

★2010年4月からは本格的な運用となりますが、抱負はありますか。

シンプルで質感の高いおもちゃに触られ、あそびのヒントを家にお持ち帰りになれる「グッド・トイキャラバン」を、自信を持ってやっていきたいと思えます。また、主催者の皆さまの経験と才能を発揮する舞台としてのキャラバンにすべく努力していきたいですね。さらに新しい取り組みとして「お父さんの遊び力アップ」というテーマを加えていきます。こうした目標を実現していくためのノウハウを着実に積み重ねていくこと。これが抱負です。その前に2月の柏崎開催があります。楽しみですね。

★ありがとうございました。



高松報告

2009.11/20,21
グッド・トイキャラバン in 高松

大人の心もすっきりキャッチ!

NPO法人わははネット 理事長 中橋恵美子

高松市男女共同参画センターで開催される、「たかまつ男女共同参画フェスティバル」というセンター全館を使った催しを主催する方から「例年、年配女性の参加は多いが若い世帯や子どもが参加したくなる企画はできないものか」と相談されたことがきっかけで、日本グッド・トイ委員会へ相談し、キャラバンに来ていただくことに! 赤い素敵な大きな木箱が届いてからは実行委員メンバー全員そわそわワクワク。当日の子どもたちのうれしそうなお顔やはしゃぎぶりだけでなく、大人たちが皆、とりこになってしまうイベントとなり大成功! 「おもちゃは、どんな人の心にも栄養になるんだわ」と感じた2日間となりました。お世話になった皆さん、ありがとうございました!

